



新型コロナウイルス感染拡大の影響を統計でみてみよう!

CSIでは新型コロナウイルス感染拡大にともない、春学期の授業がオンラインで実施されることを受けて、4月22、25、27日に「オンライン授業体験セミナー」を開催しました。以下は、セミナーを受講した学生S君と、セミナーT講師の後日の会話です。

T: 新型コロナの影響で、立教大学の授業がすべてオンラインで実施されていますが、どのような様子ですか？

S: 最初は慣れないことや、友達と一緒に勉強できなさそうで、心配していましたが、最近は慣れてきました。また、Zoomでの勉強会もやってますよ。

T: 普段の生活は大きく変わったでしょう。

S: ほとんど家で過ごしているので、電車にも乗ってませんし、外食もないですね。

T: 買い物とかは、どうですか？

S: 親が近所に、食料品を買いに行っていますが、自分はほとんど買い物していません。洋服も買っていませんし。ただ、ネットショッピングで、オンライン授業を受けるための、ヘッドホンとマイクを買いました。

T: コロナの影響で消費も大きく変わりましたよね。

S: そういえば、以前のCSIのセミナーで、家計調査の勉強をしたので、最近発表された家計調査の結果をみてみましたよ。



T: どんな感じでしたか？

S: 5月に発表された2020年3月の結果をみたのですが、2020年3月の支出は前年同月比で6%減っていて、品目分類では「被服及び履物」が26%以上の減少でした。あと、「娯楽費」や「教育費」が、それぞれ21%と17%の減少です。自分も洋服を買わなかったし、そういえば、妹の塾も閉室になっていました。

T: 「食料」自体はどうでしたか？

S: 「食料」全体では、そんなに大きくは減っていませんでしたが、内訳を調べたら「外食」が33%減でした。増えていたのは、お米や麺類ですかね。自宅で、食事をする機会が多くなった影響ですよ。

T: 家計調査では、日別や地域別のデータもあるので、感染が広がって、自粛が与えた影響を詳しくみることも可能ですよ。4月の結果も6月上旬には、公開されます。

S: とところで、日本は、ヨーロッパやアメリカに比べて、新型コロナの感染者や死者が少ないのですが、これは検査が少ないからとも言われていますが、どう思いますか？

T: 確かに、検査を少なくしていれば、陽性となる感染者の数は制限されますよね。でも、全体の死者数の変化をみれば、新型コロナの影響を検査数と関係なく知ることができます。

S: 全体の死者数の統計をみるのですか？

T: そうですね。月ごとの日本における死者数は、厚生労働省の人口動態調査で確認することができます。速報値ですが、2020年3月の統計が公表されています。3月の死者数は、前年とほぼ同じになっています。このことから、検査数を無視しても、新型コロナの影響が大きかったとは考えなくてよいと思います。

S: なるほど。統計をうまく使うことが大切ですね。これからもCSIを利用して、統計の勉強を続けます！



Keep Distance



<参考WEBサイト>

- ◆家計調査 (総務省統計局)
<https://www.stat.go.jp/data/kakei/index.html>
- ◆人口動態調査 (厚生労働省)
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1.html>

☆ CSIが提供している、統計について学べるオンラインコース ☆

統計を使って社会を分析することに興味を持った方のために、CSIでは、在宅学習時でも統計をしっかりと勉強できるコンテンツを沢山用意しています！ぜひこの機会にオンラインでの学習を進めましょう。

- SPSS統計解析（Basicコース）
- SPSS統計解析（SEMコース）
- R統計解析（基本操作コース1）
- R統計解析（基本操作コース2）
- R統計解析（多変量解析コース1）
- R統計解析（多変量解析コース2）
- CSI統計検定対策セミナー



➔ Blackboardでコース登録をすれば受講できます。

Blackboardの「セルフラーニング」タブから、「統計データコース」内の希望するコースを選んで登録しましょう。

☆ 世界で活躍するデータサイエンティストへの第一歩！ ☆

ICPSRサマープログラム（アメリカで行われる統計手法や量的研究に関する夏期講習）参加者インタビューがHPに掲載されました。

世界中から多くの大学院生や研究者が訪れるICPSRのセミナーに、あなたも今から準備をして参加をしてみませんか？統計の技法を身に着ければ世界中で働くチャンスが訪れます。学部生のうちに、語学と統計の基礎をしっかりと学んで将来に備えましょう！

詳細はこちら➔

[立教ICPSR](#)

検索

● 関連情報

社会情報教育研究センターでは、みなさんの資格取得や検定試験をサポートしています。関心がある方は、下記連絡先までお気軽にお問合せください。

● 社会調査士資格

「社会調査士」は、一般社団法人社会調査協会によって認定される資格で、インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、統計や世論調査などの結果を批判的に検討するなど、社会調査の現場で必要な能力を持った「社会調査の専門家」のことです。資格取得のためには、標準カリキュラムのA~Gに対応している科目を取得済みであること、学部を卒業することが必要です。

● 統計検定

「統計検定」とは、統計に関する知識や活用力を評価する全国統一試験です。データにもとづいて客観的に判断し、科学的に問題を解決する能力は、仕事や研究をするための21世紀型スキルとして国際社会で広く認められています。

■ News Letter 第5号 2020年7月発行

- 編集責任者：水上徹男（CSIセンター長）
- 編集者：山口和範（統計教育部会）
- 編集・発行：社会情報教育研究センター（CSI）

• Tel : 03-3985-4459
• Email : csi-info@rikkyo.ac.jp
• https : //spirit.rikkyo.ac.jp/csi
立教大学 池袋キャンパス 8号館4階

